

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	GL201		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	アクション・ラーニング、コーチング等によるリーダーシップ開発		
担当者名 (Instructor)	履修登録状況画面で確認すること		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2650	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	・2016年度以降1年次入学者: 多彩な学び科目 ・2012～2015年度1年次入学者: 総合自由科目 ・定員 20名		

#### 授業の目標 (Course Objectives)

権限がなくても発揮できるリーダーシップの必要性を出発点として、適切な質問によって、課題解決、リーダーシップを発揮することができるようになる。

#### 授業の内容 (Course Contents)

受講者はアクションラーニング・セッションを開催し、課題解決や質問力・リーダーシップに関しリフレクションを行なう。課題解決のテーマは、クラス内で各自設定した課題を扱い、真の課題の模索や解決案の策定、実際の行動を通じて実践的に質問力を養う。またコーチング・スキルを開発する目的で、クラスメンバーのリーダーシップ能力開発をサポートする。授業の中盤と最終回に、リーダーシップと質問力についての振り返りの時間を持つ。

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. 導入
2. 質問力の大切さ: 多様性社会の中で
3. アクション・ラーニング (AL) 理論編
4. AL1
5. AL2
6. AL3
7. AL4
8. AL5
9. コーチング理論
10. コーチング1: ラポールを築く
11. コーチング2: 傾聴力を伸ばす
12. コーチング3: 気づきを与える
13. 今期の学びを振り返る
14. 今後の学生生活を考える

#### 授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

授業外でアクションラーニング・セッション及び相互コーチングを開催する。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

授業中の発表・討議・質疑応答(30%)/グループワークの成果(40%)/提出物(30%)  
欠席3回でD評価とする。

#### テキスト (Textbooks)

適宜指示する。

#### 参考文献 (Readings)

適宜指示する。

#### その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

春学期は稲垣憲治・鄭秀娟が、秋学期は稲垣憲治・鄭秀娟・岩城奈津がそれぞれ1クラスずつ担当する。

#### 注意事項 (Notice)